

# 「LIFE SHIFT」人生100年時代をどう生きるか ～自分らしいキャリアデザインの描き方～

福岡市は今年7月に、人生100年が当たり前となるこれからの時代を見据えた、具体的な100のアクションを実践していく『福岡100』を発表しました。また、国の「人生100年時代構想会議」の有識者として起用されたリンダグラットン教授の大ヒット著書『LIFE SHIFT』100年時代の人生戦略では、転身を重ね、複数のキャリアを経験する新しいマルチステージの人生にどうシフトしていくのか、あるときは仕事に集中しあるときは文化や芸術に身を置いて自身へ投資するなど、人生のステージを変えていく必要があると説いています。

今回のセミナーでは、福岡を拠点にライフシフトを体現されている著名人にお話を頂くとともに、当研究所の『市民総支え合い社会』に向けての社会情報基盤整備に関する研究の成果発表も行います。

人生をどう設計し、どう生きるのか。ご自身の人生を考えるきっかけになればと開催するものです。皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

■日時：平成29年10月19日(木) 14:00～17:00 (開場13:30)

■場所：福岡アジア美術館8階「あじびホール」(福岡市博多区下川端町3-1 Tel.092-263-1100)

## ■プログラム：

14:00～14:05 **開会挨拶** (公財) 福岡アジア都市研究所 副理事長 中沢 浩

14:05～14:30 **講演 I 「ライフシフト100年時代の人生戦略とは」**

(株)東洋経済新報社 出版局 編集第一部 編集長 佐藤 朋保 氏

14:30～15:00 **講演 II 「超高齢社会への挑戦『福岡100』」**

福岡市 保健福祉局 政策推進部長 中村 卓也 氏

15:00～15:35 **研究報告 「『市民総支え合い社会』に向けての社会情報基盤整備に関する研究」**

(公財) 福岡アジア都市研究所 特別研究員 岡田 允

15:50～17:00 **パネルディスカッション・会場との質疑応答**

<パネラー>

・(株)セブンセンス代表取締役社長 吉田 拓巳 氏

・(株)グルーヴノーツ代表取締役会長 佐々木 久美子 氏

・福岡市 保健福祉局 政策推進部長 中村 卓也 氏

・(公財) 福岡アジア都市研究所 調整係長 中島 賢一

<モデレーター>

・(株)東洋経済新報社 出版局 書籍プロモーション部長 笠間 勝久 氏

■主催：(公財)福岡アジア都市研究所 ■共催：福岡市、(株)東洋経済新報社

■後援：(公財)九州経済調査協会、地方シンクタンク協議会九州・沖縄ブロック、  
福岡地域戦略推進協議会

**申込み・問合せ先** 公益財団法人福岡アジア都市研究所 (担当：山本・嶋岡)

TEL：(092)733-5686 FAX：(092)733-5680 E-mail：[event2@urc.or.jp](mailto:event2@urc.or.jp)

定員：100名(先着順) 締切日：10月17日(火) ※参加無料

## 【登壇者プロフィール】

### （株）セブンセンス代表取締役社長 吉田 拓巳 氏

1995年生まれのVJ、映像演出家、Webクリエイター。日本最年少社長として15歳で（株）セブンセンスを設立。16歳で10代のネット擬似投票サイト「Teens Opinion」をリリースし、大きな話題を呼んだ。MINMI主催のイベント「FREEDOM」や全国ツアーをはじめ、「ULTRA JAPAN」の映像演出、空間プロデュースや企業のブランディングも手掛ける。

### （株）グルーヴノーツ代表取締役会長 佐々木 久美子 氏

福岡県生まれ。小5よりプログラミングに出会い、プログラマー、システムエンジニア、プロジェクトマネージャー、役員を経て、2011年7月会社設立、代表取締役社長を経て、株式会社グルーヴノーツ代表取締役会長に就任。

### （株）東洋経済新報社 出版局 編集第一部 編集長 佐藤 朋保 氏

東洋経済新報社にて約20年、経済書・経営書の編集に携わる。2012年より翻訳委員会委員長として、翻訳書の権利取得から編集までを担当。最近の担当書籍に『ワーク・ルールズ!』『ライフ・シフト』など。

### （株）東洋経済新報社 出版局 書籍プロモーション部長 笠間 勝久 氏

ビジネス系出版社を経て、東洋経済新報社へ。約25年、雑誌・書籍・webの広告・宣伝・プロモーションに携わる。2015年より現職。最近の担当書籍に『たった1日で声まで良くなる話し方の教科書』『ワーク・ルールズ!』『ライフ・シフト』など。

### 福岡市 保健福祉局 政策推進部長 中村 卓也 氏

九州大学法学部卒。1990年福岡市役所に入庁。2013年保健福祉局高齢社会部長、2016年同局部長（健康先進都市推進担当）に就任。「高齢者の保健と福祉に関する総合ビジョン」や「福岡市健康先進都市戦略」を策定し、2017年より現職。

### （公財）福岡アジア都市研究所 特別研究員 岡田 允

1972年九大大学院農学研究科（博士）単位取得退学、1972年（財）九州経済調査協会 研究員、1999年（財）九州経済調査協会 常務理事、2006年福山市立女子短期大学 教授、2010～12年熊本学園大学経済学部 非常勤講師、2009年より現職

### （公財）福岡アジア都市研究所 調整係長 中島 賢一

民間IT企業を経て、福岡県に入庁。福岡県にてITやコンテンツ産業振興を行い、2013年に福岡市に移籍。ゲーム・映像係長や創業支援係長として、ビジネス支援に奔走。その後、現職にて都市政策プロジェクトのコーディネータとして活動中。

## （公財）福岡アジア都市研究所 平成29年度第2回都市セミナー参加申込み（FAX用）

（ふりがな） 氏名		所属	
住所	（〒 - ）		
電話番号		E-mail	

※申込み後、整理券は送付しません。当日は直接会場へお越しください。

※記載いただいた個人情報は、本セミナーの運営、および当研究所からのご案内以外には使用しません。

「10/19・第2回都市セミナー聴講希望」と明記のうえ、参加希望者の《氏名・ふりがな》《住所》《所属》《電話番号》《メールアドレス》を書いて、E-mailまたはFAXにて、福岡アジア都市研究所まで申込み下さい。  
なお、当研究所ホームページ（<http://www.urc.or.jp>）からも申込みが可能です。